



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成25年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ニフコ

コード番号 7988 URL <http://www.nifco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 利行

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員グローバル経営管理本部長 (氏名) 本多 純二

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日

TEL 03-5476-4853

平成25年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	86,855	27.5	7,155	32.5	7,825	49.4	3,888	29.3
25年3月期第2四半期	68,145	19.2	5,401	8.0	5,239	16.5	3,008	13.6

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 9,908百万円 (198.5%) 25年3月期第2四半期 3,319百万円 (3.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	73.68	—
25年3月期第2四半期	56.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	186,150	98,027	51.6	1,817.86
25年3月期	178,775	89,538	49.0	1,661.36

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 95,981百万円 25年3月期 87,641百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	23.00	—	24.00	47.00
26年3月期	—	24.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	24.00	48.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	17.9	12,500	18.5	12,800	16.9	7,200	34.6	136.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	53,754,477 株	25年3月期	53,754,477 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	955,476 株	25年3月期	1,001,657 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	52,774,950 株	25年3月期2Q	52,939,887 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第2 四半期連結累計期間	
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(7) セグメント情報等	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の経済・金融政策を背景として、円安・株高が進み、景気は緩やかに回復傾向が見られましたが、海外においては米国経済が総じて堅調に推移したもののアジア、中国では景気の減速感が見られ先行き不透明な状況も見られました。

当社グループの主要顧客であります日系自動車メーカーでは、国内景気や米国輸出の回復を受け国内生産も計画に比べて増加傾向もみられ、また海外においても北米、アジア等では好調に推移しました。

このような状況のなか、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比27.5%増の868億5千5百万円となりました。

一方、利益面では、海外生産拠点の拡張、技術開発センターの立上げなどによるコスト増加もありましたが、売上増加による利益増や原価低減活動等に努めました結果、当第2四半期連結累計期間の連結営業利益は前年同期比32.5%増の71億5千5百万円となりました。連結経常利益は円安等による為替差益も加わり前年同期比49.4%増の78億2千5百万円となり、また連結四半期純利益は前年同期比29.3%増の38億8千8百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①合成樹脂成形品事業

合成樹脂成形品事業は、国内においては日系自動車メーカーの生産回復が見られるなど堅調に推移し、海外においても為替効果と相まってアジアを中心に北米、欧州ともに大きく伸長しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の合成樹脂成形品事業の売上高は前年同期比29.2%増の764億4千4百万円となりました。営業利益も主に販売増加による利益増により、前年同期比27.9%増の84億1千2百万円となりました。

②ベッド及び家具事業

ベッド及び家具事業は、「シモンズベッド」としての高級ブランドも浸透し、好調な個人消費にも支えられ国内外とも伸長しました。この結果、当第2四半期連結累計期間のベッド及び家具事業の売上高は前年同期比18.5%増の93億7千8百万円となりました。営業利益につきましては、販売増加による利益増や国内での生産の原価低減活動等により、前年同期比25.2%増の11億5千6百万円となりました。

③その他の事業

その他の事業は主に新聞及び出版事業であります。当第2四半期連結累計期間のその他事業の売上高は前年同期比2.4%減の10億3千2百万円となりました。営業損失は1億2千7百万円（前年同期の営業損失は1億6百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ73億7千4百万円増加して、1,861億5千万円となりました。この主な増加要因は、現金及び預金は114億9千1百万円減少したものの、売上高増加に伴い受取手形及び売掛金の増加38億8千8百万円や設備投資の増加による有形固定資産の増加78億4千万円および無形固定資産の増加33億6千8百万円などによるものであります。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ42億3千9百万円減少し、1,052億1千4百万円となりました。この主な減少要因は、受取手形及び売掛金の増加38億8千8百万円や商品及び製品が14億9千万円増加したものの、現金及び預金114億9千1百万円が減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ116億1千4百万円増加し、809億3千6百万円となりました。この主な増加要因は、有形固定資産が78億4千万円の増加や無形資産の増加33億6千8百万円などによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ11億1千3百万円減少し、881億2千3百万円となりました。この主な減少要因は、長期借入金の増加45億9千2百万円並びに1年内返済長期借入金の増加30億6千3百万円や短期借入金19億1千3百万円増加したものの、1年内償還予定の社債150億円が減少したことなどによるものであります。

純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ84億8千8百万円増加し、980億2千7百万円となりました。この主な増加要因は、為替の円安などにより為替換算調整勘定が53億2千8百万円増加したことや、利益剰余金が26億2千2百万円増加したことなどによるものであります。

以上により当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.5ポイント増加し、51.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、89億9千3百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益78億2千4百万円、減価償却費42億2千万円などの資金増があり、一方で、売上高の増加により売上債権の増加額11億1千5百万円や法人税等の支払額33億4千2百万円などの資金減があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によって得られたキャッシュ・フローは、10億3千1百万円となりました。これは主に固定資産の取得107億5千7百万円や子会社株式取得支出28億3千9百万円の資金減があり、一方で定期預金の払戻162億2千8百万円の資金増などがあったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動に使用されたキャッシュ・フローは、84億7千2百万円となりました。これは主に、社債の償還による支出150億円や配当金の支払12億6千5百万円などの資金減があり、一方で長期借入れによる収入75億7千3百万円があったことなどによるものであります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて27億1百万円増加し、360億5千5百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) 平成25年5月13日発表	150,000	11,500	11,000	7,000	132 69
今回修正予想 (B)	165,000	12,500	12,800	7,200	136 40
増減額 (B - A)	15,000	1,000	1,800	200	—
増減率 (%)	10.0	8.7	16.4	2.9	—
(ご参考) 前期通期実績 (平成25年3月期)	139,916	10,549	10,946	5,348	101 22

通期連結業績予想の修正理由

売上高については、国内をはじめ、海外でも米国、アジアなどで完成車メーカーの生産回復傾向を受け、主力事業である自動車向け合成樹脂成形品事業の販売が当初計画より増加すると見込まれるため、また利益面につきましては、下期に先行投資である金型投資の費用負担が増加すると見込まれていることもあり、通期の営業利益を125億円に業績予想を修正いたします。

なお、連結業績予想に用いた主な為替換算レートは、95円/米ドル、125円/ユーロです。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,774	37,283
受取手形及び売掛金	31,830	35,719
有価証券	6,696	6,362
商品及び製品	10,225	11,716
仕掛品	2,798	2,930
原材料及び貯蔵品	4,418	5,017
繰延税金資産	1,288	1,411
その他	3,512	4,878
貸倒引当金	△92	△105
流動資産合計	109,453	105,214
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,255	23,226
機械装置及び運搬具（純額）	11,400	12,533
金型（純額）	3,026	3,269
工具、器具及び備品（純額）	2,570	3,288
土地	15,725	16,227
建設仮勘定	4,032	7,336
その他（純額）	22	992
有形固定資産合計	59,035	66,875
無形固定資産		
のれん	368	1,835
その他	2,812	4,713
無形固定資産合計	3,180	6,549
投資その他の資産		
投資有価証券	5,383	5,743
繰延税金資産	201	167
その他	1,538	1,630
貸倒引当金	△16	△28
投資その他の資産合計	7,106	7,512
固定資産合計	69,322	80,936
資産合計	178,775	186,150

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,068	16,228
1年内償還予定の社債	15,000	—
短期借入金	5,994	7,907
1年内返済予定の長期借入金	298	3,362
未払金	2,385	3,294
未払法人税等	2,164	2,192
繰延税金負債	23	94
賞与引当金	1,440	1,426
その他	9,421	8,345
流動負債合計	50,797	42,853
固定負債		
社債	22,533	22,909
長期借入金	10,291	14,884
繰延税金負債	2,664	3,670
退職給付引当金	2,183	2,461
その他	766	1,345
固定負債合計	38,439	45,270
負債合計	89,237	88,123
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,290	7,290
資本剰余金	11,651	11,656
利益剰余金	77,488	80,110
自己株式	△2,123	△2,022
株主資本合計	94,306	97,034
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	444	727
土地再評価差額金	△86	△86
為替換算調整勘定	△7,022	△1,694
その他の包括利益累計額合計	△6,664	△1,053
少数株主持分	1,897	2,045
純資産合計	89,538	98,027
負債純資産合計	178,775	186,150

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	68,145	86,855
売上原価	48,368	62,946
売上総利益	19,777	23,908
販売費及び一般管理費	14,375	16,752
営業利益	5,401	7,155
営業外収益		
受取利息	97	107
為替差益	—	654
その他	323	372
営業外収益合計	421	1,134
営業外費用		
支払利息	227	274
為替差損	268	—
その他	87	190
営業外費用合計	584	464
経常利益	5,239	7,825
特別利益		
補助金収入	—	500
その他	24	31
特別利益合計	24	531
特別損失		
投資有価証券評価損	27	413
その他	15	120
特別損失合計	43	533
税金等調整前四半期純利益	5,220	7,824
法人税等	2,033	2,958
過年度法人税等	—	※ 753
少数株主損益調整前四半期純利益	3,186	4,112
少数株主利益	178	224
四半期純利益	3,008	3,888
少数株主利益	178	224
少数株主損益調整前四半期純利益	3,186	4,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△490	283
為替換算調整勘定	622	5,512
その他の包括利益合計	132	5,795
四半期包括利益	3,319	9,908
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,112	9,500
少数株主に係る四半期包括利益	206	408

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,220	7,824
減価償却費	3,176	4,220
のれん償却額	26	104
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△119	19
賞与引当金の増減額 (△は減少)	32	△26
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	209	260
受取利息及び受取配当金	△123	△141
支払利息	227	274
為替差損益 (△は益)	88	44
持分法による投資損益 (△は益)	2	2
固定資産売却損益 (△は益)	△22	△17
有形固定資産処分損益 (△は益)	14	103
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△13
投資有価証券評価損益 (△は益)	27	413
売上債権の増減額 (△は増加)	△819	△1,115
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,227	178
その他の資産の増減額 (△は増加)	203	△923
仕入債務の増減額 (△は減少)	△325	757
未払又は未収消費税等の増減額	△66	288
その他の負債の増減額 (△は減少)	696	325
その他	111	△104
小計	7,335	12,477
利息及び配当金の受取額	123	137
利息の支払額	△227	△278
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△985	△3,342
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,246	8,993
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△401	△1,787
定期預金の払戻による収入	808	16,228
有価証券の取得による支出	△2,042	△5,064
有価証券の売却及び償還による収入	4,547	6,214
固定資産の取得による支出	△7,875	△10,757
固定資産の売却による収入	35	81
投資有価証券の取得による支出	△504	△1,059
投資有価証券の売却による収入	1,014	70
貸付けによる支出	△16	△35
貸付金の回収による収入	24	28
子会社株式の取得による支出	△39	△2,839
その他	79	△46
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,369	1,031

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	7,797	17,222
短期借入金の返済による支出	△6,441	△16,562
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2	△51
長期借入れによる収入	3,563	7,573
長期借入金の返済による支出	△149	△265
社債の償還による支出	—	△15,000
株式の発行による収入	—	6
自己株式の売却による収入	107	105
自己株式の取得による支出	△603	△0
配当金の支払額	△1,217	△1,265
少数株主への配当金の支払額	△157	△235
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,895	△8,472
現金及び現金同等物に係る換算差額	116	1,149
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,888	2,701
現金及び現金同等物の期首残高	28,778	33,353
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,666	36,055

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表に関する注記事項

(連結損益計算書関係)

※ 過年度法人税等

主にタックスヘイブン対策税制適用に基づく更正処分によるものであります。

(7) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額 (注3)
	合成樹脂 成形品事業	ベッド及び 家具事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	59,170	7,917	67,088	1,057	68,145	—	68,145
セグメント間の内部売上高又 は振替高	0	0	0	54	55	△55	—
計	59,171	7,917	67,089	1,111	68,200	△55	68,145
セグメント利益又は損失(△)	6,579	923	7,503	△106	7,396	△1,994	5,401

(注) 1. その他には、新聞及び出版事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△1,994百万円は、全社費用△2,058百万円及びセグメント間取引消去63百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考情報)

〔所在地別セグメント情報〕

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は全社	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	34,332	21,335	8,340	4,137	68,145	—	68,145
(2) セグメント間の内部売上高	2,633	1,796	9	32	4,473	△4,473	—
計	36,965	23,132	8,350	4,170	72,618	△4,473	68,145
営業利益又は損失(△)	4,314	2,184	469	△29	6,939	△1,538	5,401

(関連情報)

〔地域ごとの売上高情報〕

(単位:百万円)

	日本	韓国	中国	アジア (注2)	アメリカ	北米 (注3)	欧州	その他	合計
売上高(注1)	34,115	8,793	5,633	6,955	7,087	1,496	3,935	127	68,145

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. アジアの数値は韓国及び中国の売上高を含んでおりません。

3. 北米の数値はアメリカの売上高を含んでおりません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額 (注3)
	合成樹脂 成形品事業	ベッド及び 家具事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	76,444	9,378	85,823	1,032	86,855	—	86,855
セグメント間の内部売上高又 は振替高	0	0	1	59	60	△60	—
計	76,445	9,378	85,824	1,091	86,915	△60	86,855
セグメント利益又は損失（△）	8,412	1,156	9,568	△127	9,441	△2,285	7,155

（注）1. その他には、新聞及び出版事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△2,285百万円は、全社費用△2,346百万円及びセグメント間取引消去
61百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

（参考情報）

〔所在地別セグメント情報〕

（単位：百万円）

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は全社	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	34,304	30,859	14,420	7,269	86,855	—	86,855
(2) セグメント間の内部売上高	2,785	2,280	16	23	5,105	△5,105	—
計	37,089	33,140	14,437	7,293	91,961	△5,105	86,855
営業利益	4,596	3,444	451	170	8,663	△1,507	7,155

（関連情報）

〔地域ごとの売上高情報〕

（単位：百万円）

	日本	韓国	中国	アジア (注2)	アメリカ	北米 (注3)	欧州	その他	合計
売上高(注1)	34,207	11,764	9,142	9,637	13,076	1,896	6,890	239	86,855

（注）1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. アジアの数値は韓国及び中国の売上高を含んでおりません。

3. 北米の数値はアメリカの売上高を含んでおりません。